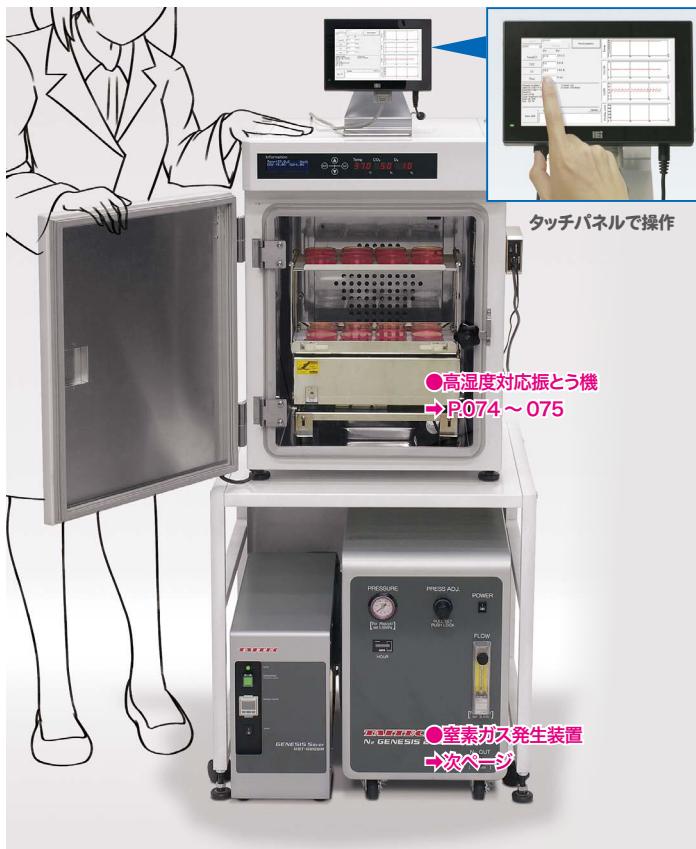
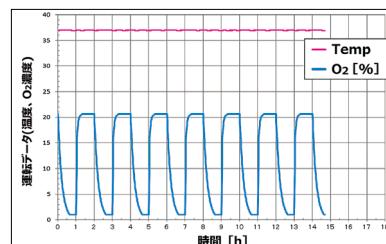


酸素濃度プログラムユニット MG-PU01



酸素濃度を時間に応じて変更

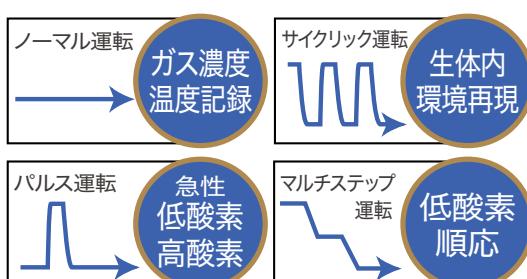
マルチガスインキュベーターMG-71Mに酸素濃度プログラムユニットを接続する事により、時間に応じて庫内酸素濃度を変化させることができます。腫瘍内部等の、血流や酸素濃度が変化する環境を模擬することができます。



実験例

自由度の高い酸素濃度変化のパターン

自由度の高い酸素濃度変化のパターンも作成可能です。周期的な低酸素状態だけでなく、複数段階の変化や繰り返し回数等を設定することができます。



庫内温度とガス濃度のデータロガーとしても利用可能

MG-71M 庫内の温度・O₂濃度・CO₂濃度を1分間隔で記録できます。

またデータはUSBメモリへ書き出し可能です。

**マルチガスインキュベーター
MG-71Mに接続して、
様々なパターンの酸素濃度
変化が可能!
データロガーとしても利用可**

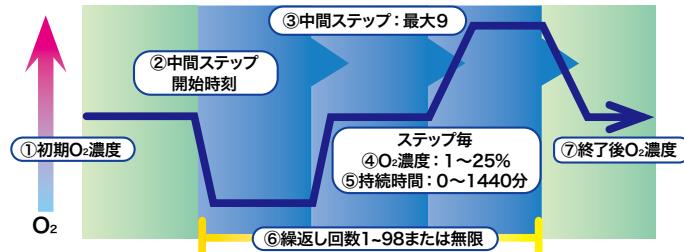
特長と用途

- MG-71M専用オプション
- 酸素濃度変化により生体内環境を再現
- ガス濃度・温度の記録

型名	MG-PU01
対象機種	MG-71M
構成	タッチパネルPC(制御用ソフトウェアを内蔵)、接続用ケーブル・ACアダプタ・電源ケーブル、スタイラスペン付属
必要環境	MG-71M本体 N ₂ / O ₂ / CO ₂ 各ガス供給(O ₂ 濃度を上げるステップが無い場合O ₂ 不要) 電源: 100V 約1A
価格	¥655,000

プログラム仕様	
プロトコル設定	初期O ₂ 濃度①・中間ステップ最大9点③・終了後O ₂ 濃度⑦ 最大5個のプロトコルを保存/呼び出し可能
ステップ設定	O ₂ 濃度④・持続時間⑤を1ステップとして設定
O ₂ 濃度設定	1 ~ 25%・0.1%単位
持続時間設定	0 ~ 1440分(24時間)・1分単位
繰り返し設定	最大9点の中間ステップを設定した回数(1 ~ 98または無限)繰り返し⑥ 回数を1に設定した場合各ステップを一回のみ実行。 0入力時は開始O ₂ を維持。
開始時刻設定	初期濃度維持後、中間ステップに移行する時刻設定② または即時開始
データ記録	運転毎にMG-71M内の温度・O ₂ 濃度・CO ₂ 濃度を1分間隔で記録 USBメモリへのデータ書き出し機能

設定項目模式図



O ₂ 濃度変化範囲: 1 ~ 約20.9% (大気濃度)で試験した際の参考性能	
O ₂ 濃度精度	MG-71Mの精度に準ずる(±0.2%)
O ₂ 濃度上昇速度	MG-71Mへの供給流量に依存 1→20%: 約5分(O ₂ ガスボンベ使用時参考)
O ₂ 濃度下降速度	MG-71Mへの供給流量に依存 20→1%: 15分以内(N ₂ ガスボンベ使用時参考) 60 ~ 90分(N ₂ GENESIS 200使用時参考)

更に詳しい情報は QR コードまたは <https://taitec.info/2026b/56> にて

●マルチガスインキュベーター MG-71M → P.054